

・安中市の雇用の現状として若い世代のUIJターンについて

・働く場の確保に向けた企業誘致の取り組みについて



清風クラブ

おがわ つよし
小川 剛



詳しい内容は
こちら

安中市も人口減少が進み少子化・高齢化が進展しています。若い方に市内に残ってもらう、または都内や県外へ進学した後に地元に戻り就職し生活してもらう施策が必要です。

労働者への行政支援や法定雇用率も上がっている障がい者雇用の現状、労働局との雇用対策協定^{*}を本市と結ぶ考え等を聞きました。

本市の働き方は、今後、社会人採用やICT採用職員が増えれば、人事評価をより厳格にし処遇で反映しなければ、優秀な人材が集まりません。公務員も人的資本の価値を高め、年功序列賃金を脱し能力や業績に応じた処遇をこれまで以上に徹底すべきです。職務の級の改正や本市の地域

手当の認識を聞きました。

本市の働く場の確保では、産業団地の西毛広域幹線道路沿線への整備や企業誘致、本社機能移転への費用補助、中小企業振興について聞きました。その他、創業支援で空き店舗の活用、個人商店支援について質問しました。



橋台工事が進み商工業の発展が期待される西毛広域幹線道路

^{*}労働局との雇用対策協定…地域の实情に応じた各種対策を行う地方自治体が、国と一緒に雇用の取り組み、地域の課題に対応するため協定を結ぶこと。

・道の駅について

・空き家対策について

整備される道の駅は、横川駅周辺を計画地としています。その周辺には、碓氷峠鉄道施設群、鉄道文化むら、峠の湯、碓氷湖など魅力ある観光資源があり、観光振興が期待されます。また、横川駅周辺は、降雨・積雪・土砂災害など自然災害が発生しやすい場所であるため、防災拠点としての機能が重要であります。そのため、防災機能・休憩機能・にぎわい交流機能の充実について質問しました。

空き家は増加傾向であり社会問題になっています。放置されている空き家は、老朽化や景観の悪化・悪臭・害虫の発生・雑草等で荒廃し、周辺住民に迷惑をかけています。また、

不法投棄や空き巣などの犯罪の温床にもなっています。空き家の適切な管理と利活用を促進させ、市民が安全で安心して暮らすことのできる生活環境の確保について質問しました。

その他、碓氷峠鉄道文化むら、教育支援センター・せせらぎの家について質問しました。



老朽化した空き家（イメージ）



清風クラブ

やなぎさわ ひろゆき
柳沢 浩之



詳しい内容は
こちら